

# 令和5年度「香川県県政世論調査結果(速報)」

香川県では、県政の諸問題について、県民の方々の意見や要望等を把握し、今後の施策立案に際しての基礎資料とするため、毎年度「県政世論調査」を実施しています。

今年度は、5テーマについて5～6月に調査を実施しました。「県政の重要度と満足度」については、平成14年度から毎年度実施しています。

## ◆調査の内容

### 1. 医療機関の適正受診について

「第8次香川県保健医療計画」(令和6～11年度)策定時の資料とし、地域医療の充実に向けて、医療機関の適正受診の促進を図るために、在宅医療や救急電話相談事業に関するご意見をお聞きしました。

### 2. 地産地消について

今後の地産地消の施策を展開する上での参考とし、「香川県農業・農村基本計画」の次期計画(令和8～12年度)策定時の基礎資料とするために、地産地消に関するご意見をお聞きしました。

### 3. 障害福祉について

「かがわ障害者プラン」(令和3～5年度)の見直しを行い、新たな障害者プラン(令和6～8年度)の策定に当たっての基礎資料とするために、障害福祉に関するご意見をお聞きしました。

### 4. 性的少数者(LGBT)について

「香川県人権教育・啓発に関する基本計画」(令和3年10月改正)に基づき、新たな人権課題として啓発の推進などに取り組んでいる性的少数者について、今後の施策の参考とするため、言葉の認知度や日常生活での課題の有無などをお聞きしました。

### 5. 県政の重要度と満足度について

「『みんなで作るせとうち田園都市・香川』実現計画」の各施策について、成果や課題を分析しながら施策を再構築するため、「重要度」と「満足度」などをお聞きしました。

## ◆調査の概要

調査地域	香川県全域
調査対象	県内在住の満 18 歳以上の県民 3 千人
抽出方法	選挙人名簿層化二段無作為抽出
調査方法	郵送法（郵送配布。回収は郵送と W e b 回答の併用）
調査期間	令和 5 年 5 月 24 日～6 月 20 日
回収結果	有効回収数 1,526 （有効回収率 50.9%）

※詳しい調査結果は 11 月に発表する予定です。

※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、小数第 2 位を四捨五入しました。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。

## ◆ウェイトバック集計

平成 29 年度より、調査結果を県政へ反映させるに当たり、年齢による回収率に差が生じる傾向にあるため、より実態に近い参考値として、ウェイトバック集計の導入を行っています。

ウェイトバック集計とは、実際の本県の「年齢別」人口構成比に合わせて、回収結果を補正するものです。

なお、この調査結果は速報のため、主な調査結果については、ウェイトバックした値は記載していません。調査回答者の属性及び単純集計結果（調査票）については、（ ）書きで併記しています。

$$\text{ウェイト値} = \frac{\text{有効回答数}}{\text{年齢区分別回答数}} \times \frac{\text{年齢区分別人口}}{\text{香川県 18 歳以上人口}}$$

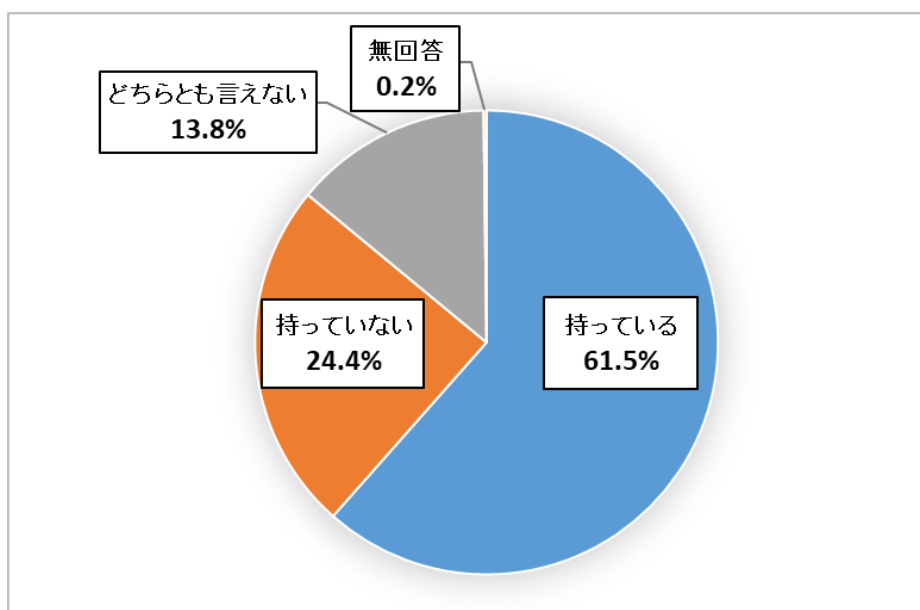
## ◆主な調査結果

### 1. 医療機関の適正受診について

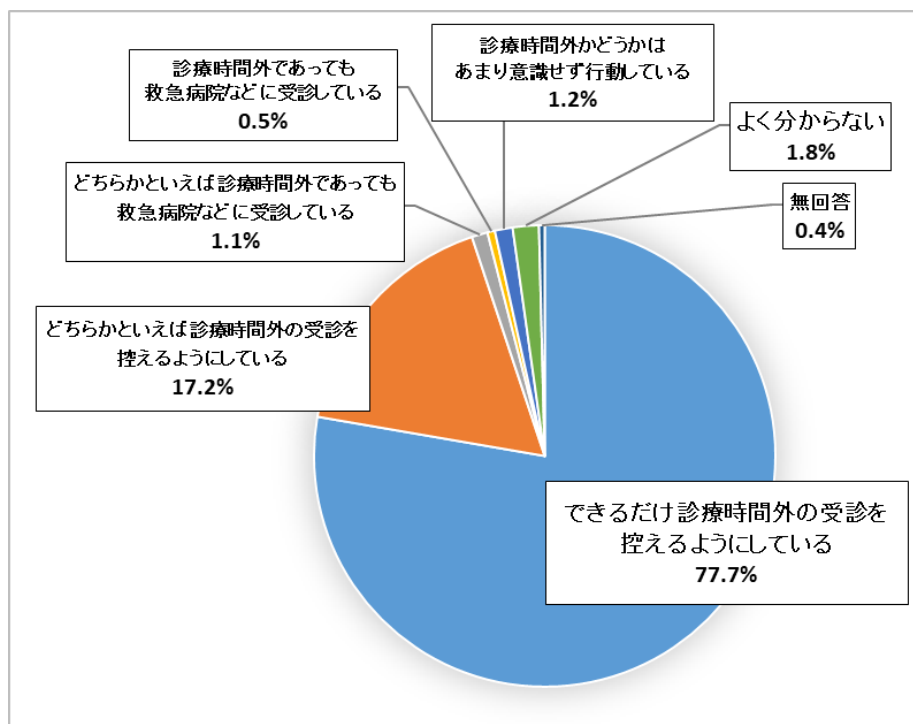
日ごろから病気やけがなどの際に受診や相談をする決まった医療機関（医師）、いわゆる「かかりつけ医」を持っているかどうかについて、「持っている」が 61.5%で最も高く、次いで「持っていない」が 24.4%、「どちらとも言えない」が 13.8%となっている。

また、夜間などで比較的症状が軽い場合に、診療時間外の受診を控えるようにしているかどうかについては、「できるだけ診療時間外の受診を控えるようにしている」が 77.7%で最も高く、次いで「どちらかといえば診療時間外の受診を控えるようにしている」が 17.2%などとなっている。

#### かかりつけ医の有無



#### 比較的症状が軽い場合における診療時間外の受診について

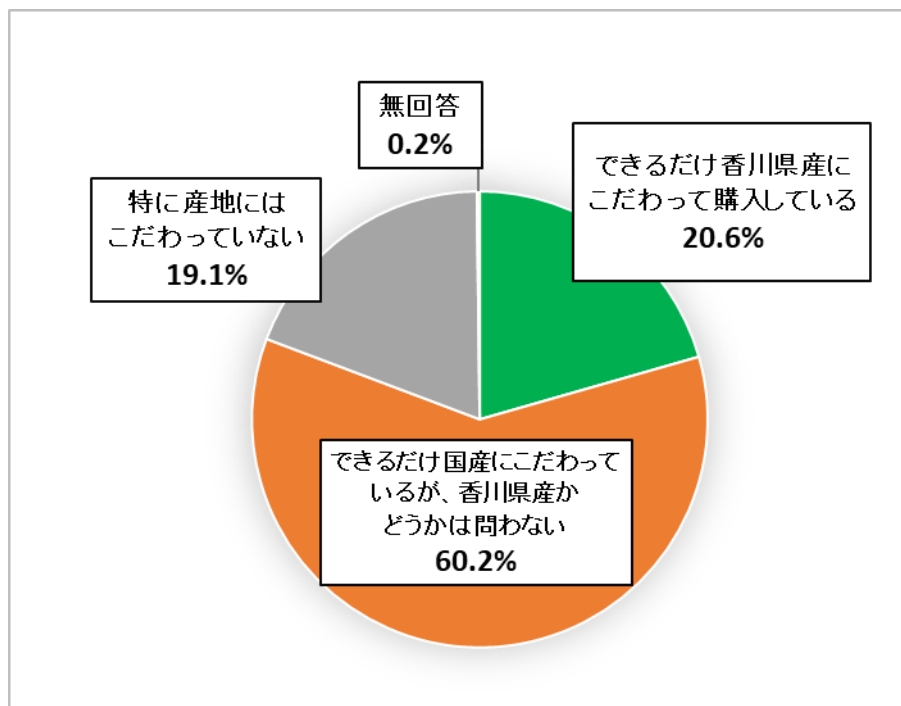


## 2. 地産地消について

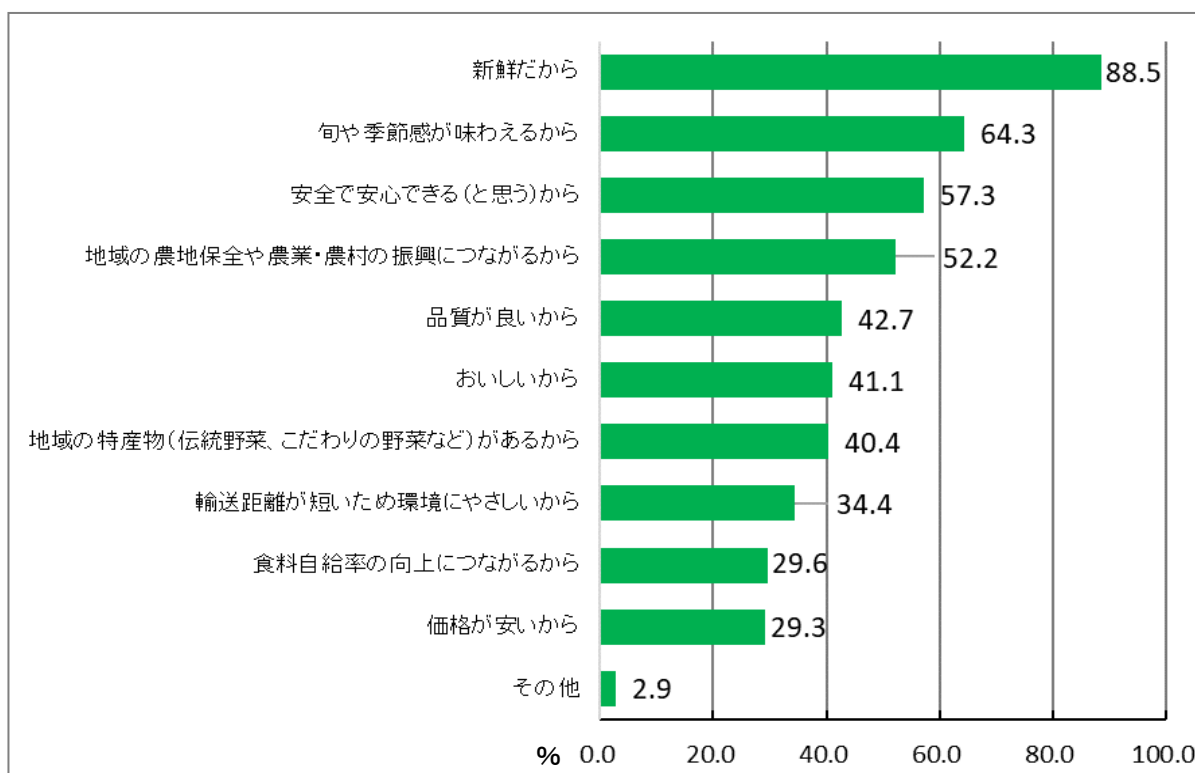
地産地消という言葉や意味について、「言葉も意味も知っていた」と回答した人は8割を超えているが、家庭での食材購入では、「できるだけ香川県産にこだわって購入している」が20.6%となっている。

香川県産にこだわって購入している理由は、「新鮮だから」が88.5%で最も高く、次いで「旬や季節感が味わえるから」が64.3%、「安全で安心できる（と思う）から」が57.3%などとなっている。

家庭で、産地にこだわって食材を購入しているか



できるだけ香川県産にこだわって購入する理由（あてはまるものすべて）

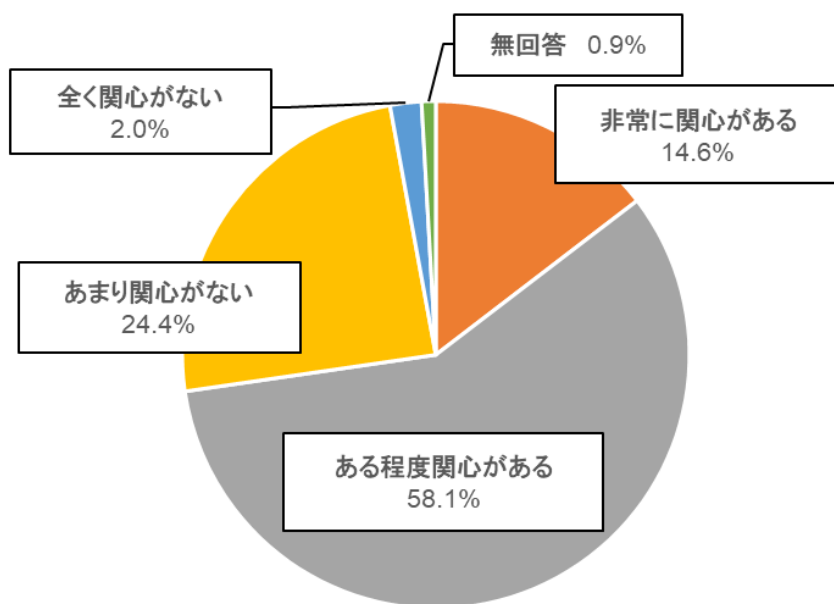


### 3. 障害福祉について

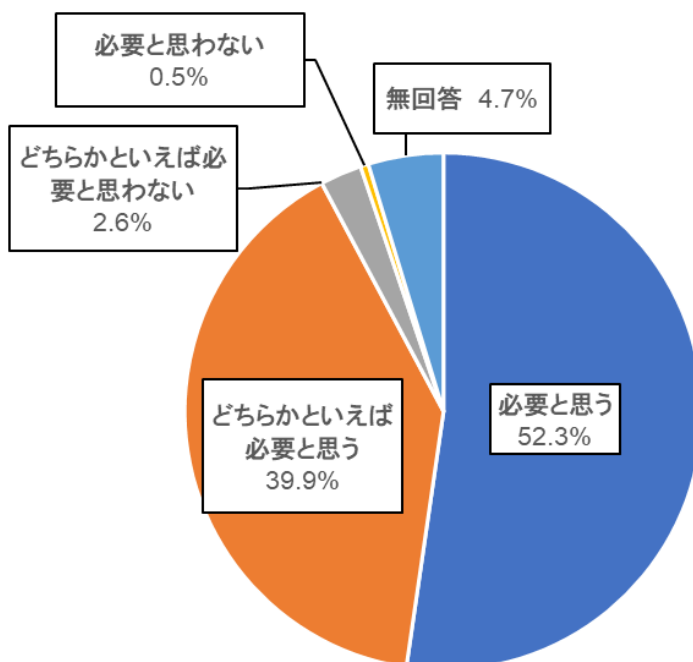
障害者に対する福祉について、「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した人は、72.7%となっている。

障害のある方も可能な限り地域において生活できる社会を目指すことについては、92.2%の人が「必要と思う」、「どちらかといえば必要と思う」と回答し、そのために必要なことは、「障害のある方が働く場の確保、充実」が63.5%、「障害のある方が困ったときに相談できる体制づくり」が30.1%などとなっている。

障害者に対する福祉への関心度について



障害者の地域移行に対する考え

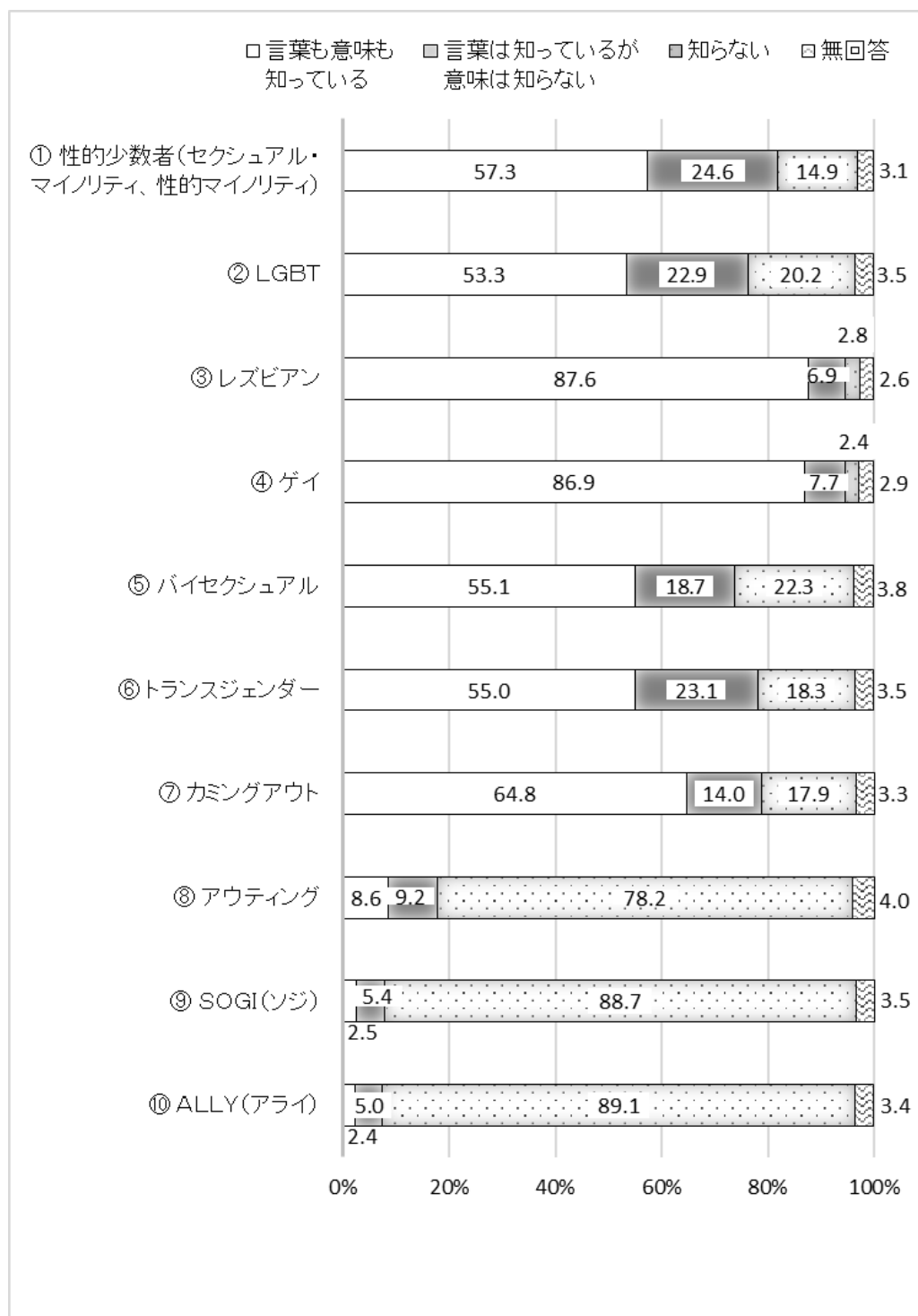


#### 4. 性的少数者（LGBT）について

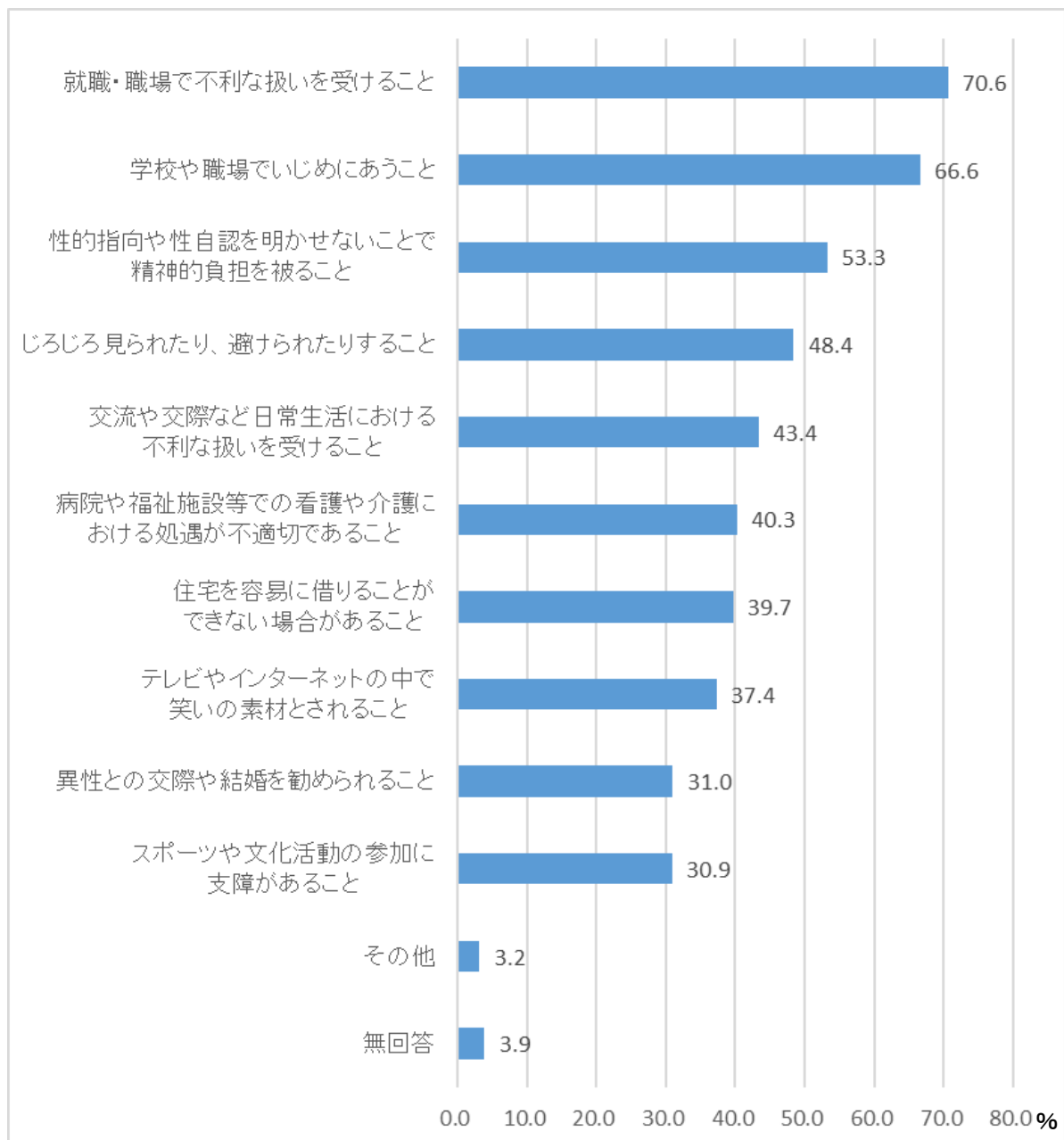
性的少数者に関連する言葉のうち、「言葉も意味も知っている」と回答した人は、「レズビアン」及び「ゲイ」で8割を超え、「性的少数者（セクシュアル・マイノリティ、性的マイノリティ）」、「LGBT」、「バイセクシュアル」、「トランスジェンダー」及び「カミングアウト」で5割を超えていた一方、「アウティング」、「SOGI（ソジ）」及び「ALLY（アライ）」では1割を下回っていた。

また、性的少数者に関して人権上問題があると思われるものについて、「就職・職場で不利な扱いを受けること」が70.6%で最も高く、次いで「学校や職場でいじめにあうこと」が66.6%などとなっている。

性的少数者に関連する言葉の認知度



## 性的少数者に関して、人権上問題があると思われるもの（あてはまるものすべて）



## 5. 県政の重要度と満足度について

『みんなで作るせとうち田園都市・香川』実現計画」の各施策（26 分野）について、どのくらい重要と考えているか、現状にどのくらい満足しているか、それぞれ5段階で評価を聞いた。

重要度について、「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた割合は、高い順に『防災・減災社会の構築』（92.4%）、『安心して暮らせる水循環社会の確立』（90.2%）、『安心できる医療・介護の充実確保』（89.5%）であった。

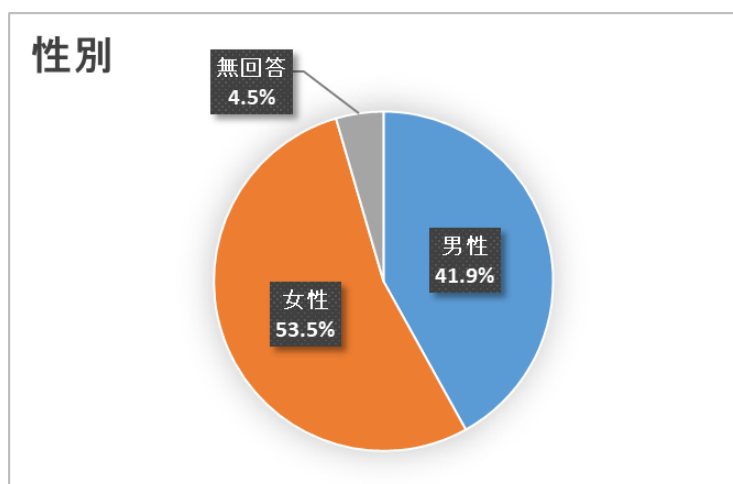
また、満足度について、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた割合は、高い順に『子育て支援社会の実現』（16.8%）、『安心できる医療・介護の充実確保』（15.7%）、『防災・減災社会の構築』（15.2%）であった。

（参考）『みんなで作るせとうち田園都市・香川』実現計画」施策体系

基本目標	基本方針	施策（分野）
せとうち田園都市の確かな創造	1 安全と安心を築く香川	(1) 防災・減災社会の構築 (2) 子育て支援社会の実現 (3) 健康長寿の推進 (4) 安心できる医療・介護の充実確保 (5) 地域福祉の推進 (6) 人権尊重社会の実現 (7) 安心して暮らせる水循環社会の確立 (8) 安全で安心できる暮らしの形成
	2 新しい流れをつくる香川	(9) 定住人口の拡大 (10) 商工・サービス業の振興 (11) 雇用対策の推進 (12) 外国人材の受入れ支援・共生推進 (13) 交流人口の回復・拡大 (14) 農林水産業の振興 (15) 県産品の振興 (16) デジタル化の推進 (17) 交通ネットワークの整備
	3 誰もが輝く香川	(18) 教育の充実 (19) 男女共同参画社会の実現 (20) 青少年の育成と県民の社会参画の推進 (21) 魅力ある大学づくり (22) 環境の保全 (23) みどり豊かな暮らしの創造 (24) 活力ある地域づくり (25) 文化芸術による地域の活性化 (26) スポーツの振興

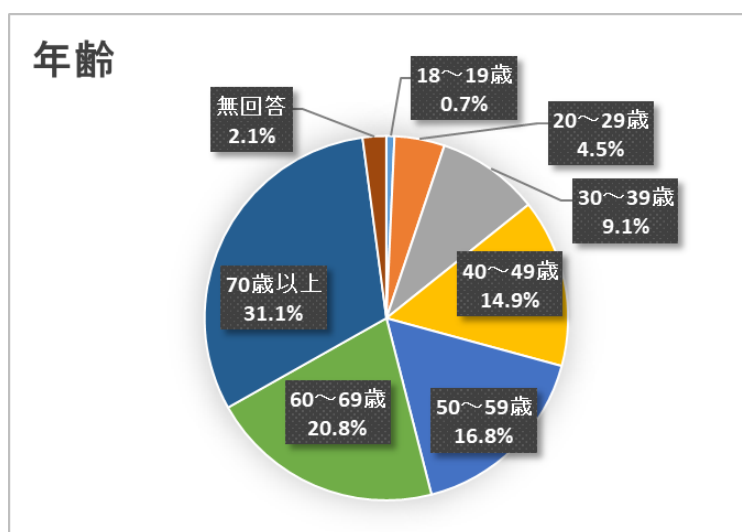


### ◆調査回答者の属性



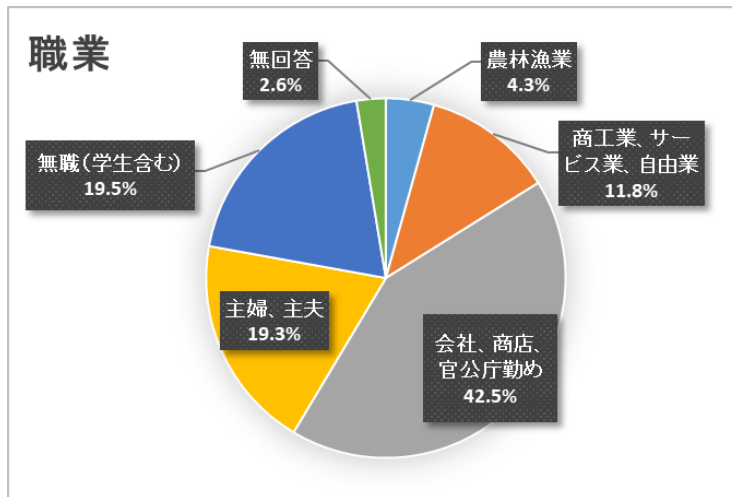
区分	回答者数(人)	構成比(%)
男性	640 (638)	41.9 (41.8)
女性	817 (816)	53.5 (53.5)
無回答	69 (72)	4.5 (4.7)
合計	1526	100.0

※ ( )内の数字はウェイトバックした値



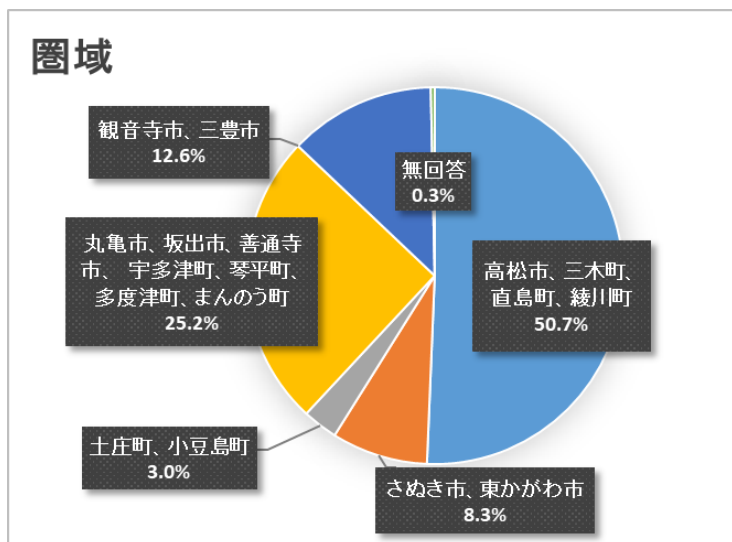
区分	回答者数(人)	構成比(%)
18~19歳	11 (34)	0.7 (2.2)
20~29歳	68 (140)	4.5 (9.2)
30~39歳	139 (174)	9.1 (11.4)
40~49歳	228 (241)	14.9 (15.8)
50~59歳	256 (228)	16.8 (15.0)
60~69歳	318 (222)	20.8 (14.5)
70歳以上	474 (455)	31.1 (29.8)
無回答	32 (32)	2.1 (2.1)
合計	1526	100.0

※ ( )内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
農林漁業	66 (60)	4.3 (3.9)
商工業、サービス業、自由業	180 (179)	11.8 (11.7)
会社、商店、官公庁勤め	648 (665)	42.5 (43.6)
主婦、主夫	294 (271)	19.3 (17.7)
無職(学生含む)	298 (312)	19.5 (20.4)
無回答	40 (39)	2.6 (2.6)
合計	1526	100.0

※ ( )内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
高松市、三木町、直島町、綾川町	773 (776)	50.7 (50.9)
さぬき市、東かがわ市	126 (121)	8.3 (7.9)
土庄町、小豆島町	46 (45)	3.0 (3.0)
丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町	384 (386)	25.2 (25.3)
観音寺市、三豊市	192 (192)	12.6 (12.6)
無回答	5 (5)	0.3 (0.3)
合計	1526	100.0

※ ( )内の数字はウェイトバックした値